

教育福祉委員会会議録

1. 招集年月日 令和6年8月7日（水）
2. 招集の場所 可児市役所5階第2委員会室
3. 開会 令和6年8月7日（水） 午前11時6分 臨時委員長宣告
4. 協議事項
 - (1) 教育福祉委員会 委員長互選について
 - (2) 教育福祉委員会 副委員長互選について
 - (3) 閉会中の継続審査申し出について
 - (4) 可児市・御嵩町中学校組合議会議員の選出について
5. 出席委員（7名）

委員長	川合 敏己	副委員長	渡辺 仁美
委員	林 則夫	委員	富田 牧子
委員	野呂 和久	委員	田口 豊和
委員	酒向 さやか		
6. 欠席委員 なし
7. 職務のため出席した者の職氏名
議会事務局書記 中島 めぐみ 議会事務局書記 中水 麻以

○臨時委員長（林 則夫委員） 可児市議会委員会条例第 9 条第 2 項の規定により、臨時委員長の職務を務めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

これより、教育福祉委員会を開会いたします。

発言される方は、挙手により、許可を得てから発言してください。

委員長の互選を行う前に立候補又は推薦の有無についての確認をさせていただきます。

立候補又は推薦された方は所信表明演説を行っていただき、その後投票若しくは指名推選の方法で互選を行います。

それではまず、教育福祉委員会の委員長に立候補される方又は推薦される方はおいででしょうか

（川合 敏己委員の挙手あり）

○委員（川合 敏己委員） 先ほど予算決算委員会で野呂さんが副委員長になりましたが、組織は循環が必要で新しい風を入れながら新しい視点で運営されるべきだと思っております。

今回教育福祉委員会のメンバーに野呂委員が新しく入っていただきましたが、野呂委員は経験も十二分でございますし、ぜひとも教育福祉委員会の委員長としてやっていただきたい思いがあります。

ですので、野呂委員を委員長に推薦します。

（野呂 和久委員の挙手あり）

○委員（野呂 和久委員） 川合委員からの推薦をいただき誠にありがとうございます。

本来でしたら受けて委員長としてというのも一つかと思いますが、新しい風ということであれば、以前私も委員長としてやった経験もございますし、2年前も教育福祉の委員として在籍しておりましたが、1年間在籍していない状態ですので、流れというところではいらした方に委員長をお願いして進めていただいたほうがスムーズに委員会の運営もできると思っています。ですので、推薦をいただいたのですが辞退させていただきたいと思ひます。

予算決算委員会の副委員長という職務もございますので、今回は辞退させていただきたいと思ひます。

○臨時委員長（林 則夫委員） 暫時休憩とします。

○臨時委員長（林 則夫委員） それでは再開いたします。

立候補又は推薦される方はみえませんでした。それではこれより委員長の互選を行います。委員長互選は、可児市議会会議規則第 126 条第 1 項の規定により、投票により行うことにご異議ございませんか。

(異議なしの声)

○臨時委員長(林 則夫委員) 異議なしと認め、委員長の互選は投票により行うことといたします。

それでは、投票の方法について説明いたします。投票は、単記無記名投票とし、有効投票の最多数を得た者を当選人とします。ただし、得票数が同じときは、くじで当選人を定めます。それではこれより投票を行います。ただいまより、投票用紙を配付します。

(投票用紙配布)

配布漏れはございませんか。

それでは順次、投票をお願いいたします。

(各委員投票)

それでは開票を行います。

投票の結果を報告します。

当選に必要な投票数は2票です。投票総数7票、有効投票数7票、無効投票数0、有効投票のうち川合委員5票、野呂委員1票、渡辺委員1票、当選人は川合委員と決定いたしました。よろしくをお願いいたします。

よって、川合委員が、委員長に当選されました。それでは、委員長と交替させていただきます。ご協力、ありがとうございました。

(委員長席交替)

○委員長(川合 敏己委員) 新しく委員長にさせていただきました川合敏己です。

私の思いは先ほど話しましたが、決したからには取り組んでまいりたいと思います。

昨年度申し送り事項の中で地域包括ケアシステムの推進と充実について、子ども達の教育環境等の充実について、重点課題として申し送り事項としております。それについて、委員会としてしっかり調査研究を重ねながら執行部に対してものが申していけるような、そういったことを行ってまいりたいと思います。

また、スキーム等々についてはまだ考えておりませんが、今年度は一度皆さんから個別にご意見をいただいて、委員会の中でどういったことを重点的に行っていくといいか、ヒアリングをして、何とか9月議会の中でスキームを発表できるようにしていきたいと思っております。

また1年間どうぞお付き合いくださいますようお願いいたします。円滑な運営に努めてまいります。

○委員（川合 敏己委員） 次に協議題2副委員長の互選についてを議題といたします。
互選の方法は会議規則により投票で行うこととなりますが、委員全員の同意が得られる場合は指名推選の方法をとることもできますので、立候補者等が1名の場合、指名推選により互選を行うこととします。

それでは、教育福祉委員会の副委員長に立候補または推薦される方はおられますでしょうか。

○委員（富田 牧子委員） 渡邊仁美前副委員長を推薦いたします。

○委員長（川合 敏己委員） 推薦が1名のみでございました。副委員長の互選については可児市議会会議規則第126条第5項の規定により、指名推選の方法により行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（川合 敏己委員） 異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（川合 敏己委員） 異議なしと認め、委員長において指名することとします。

それでは、教育福祉委員会副委員長に、渡辺仁美委員を指名いたします。

お諮りします。渡辺仁美委員を副委員長と決定することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（川合 敏己委員） 異議なしと認め、渡辺仁美委員を教育福祉委員会副委員長とすることに決定いたしました。

それでは、就任のごあいさつをお願いします。

○副委員長（渡辺 仁美委員） はい、ただ今決定をいただきまして感謝申し上げます。同時に引き続きの2年目、大変重い責任を感じております。できる限り教育福祉においても新しい風、これに重きを置いて委員会活動を進めていけらと思っております。よろしくお願ひ申し上げます。

○委員長（川合 敏己委員） ありがとうございます。続きまして、閉会中の継続審査の申し出についてお諮りします。

本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111

条の規定により、議長に対して、別紙のとおり閉会中の継続審査を申し出たいと思います。
これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(川合 敏己委員) それでは、そのようにさせていただきます。

○委員長(川合 敏己委員) 続きまして、可児市・御嵩町中学校組合議会議員を選出したい
と思います。

組合議員は、正副議長及び教育福祉委員会正副委員長以外に、申し合わせにより、教
育福祉委員から1名出すことになっております。希望される委員の方は、いらっしゃいま
すか。

(酒向 さやか委員の挙手あり)

○委員長(川合 敏己委員) 酒向委員から立候補の申し出がありました。よろしいですか。

(「異議なし」の声あり)

それでは可児市・御嵩町中学校組合議会議員を酒向さやか委員にお願いすることに決定
いたします。

○委員長(川合 敏己委員) 以上をもちまして、本日の教育福祉委員会を閉会いたします。

閉会 午前11時28分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和6年8月7日

可児市教育福祉委員長